令和5年度 [1]年[技術･家庭(家庭)]科 年間学習計画

鈴鹿市立白子中学校

<table>
<tr><td>目　標</td><td colspan="3">衣食住などに関する実践的･体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的･基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">観点別
目　標</td><td>知識･技能</td><td>思考･判断･表現</td><td>主体的に学習に取り組む態度</td></tr>
<tr><td>生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。</td><td>生活や社会の中から問題を見出して課題を節制し、解決策を構想し、実践を評価･改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</td><td>よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</td></tr>
</table>

学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一学期	4月	ガイダンス	家庭科の学習について見通しをもつ。
		＜食生活と自立＞	
		食事の役割	食事が果たす役割や、健康と食事とのかかわりについて知る。
		栄養素の種類とはたらき	栄養素の種類とはたらきを知り、中学生の時期に必要な栄養の特徴について理解する。
	5月	食品に含まれる栄養素	身近な食品の栄養的特徴を知る。
		何をどのくらい食べればよいか	6つの食品群と食品群別摂取量のめやすを理解する。
		バランスのとれた食生活	必要な栄養を満たす1日分の献立を考える。
		食品の選び方	食品の品質を見分け、用途に応じて適切に選択することができる。
	6月	日常食の調理	日常食の調理実習を通して、調理の流れと手順を理解する。
		調理実習①	調理器具の基本的な使い方を理解し簡単な日常食の調理ができる。
	7月		
二学期	9月	食品の表示	食品の表示を理解する。
	10月	調理実習②③④	食品の安全性について関心をもち、健康に配慮して食品を選ぶことができる。
	11月		
	12月	地域の食文化を知ろう	地域の食材や食文化を理解する。
三学期		＜衣生活と自立＞	
	1月	着る目的を考えよう	衣服のはたらきを理解する。
	2月	衣服の選択と手入れ	既製服の選び方と衣服の手入れについて理解する。
	3月		

評価の方法		
	知識･技能	学習態度･ワーク･定期テスト･作品
	思考･判断･表現	学習態度･ワーク･作品･定期テスト
	主体的に学習に取り組む態度	学習態度･ワーク･振り返りシート･提出物･作品

令和5年度 [2]年[技術･家庭(家庭)]科 年間学習計画

鈴鹿市立白子中学校

目 標	衣食住などに関する実践的･体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的･基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。		
観点別目 標	知識･技能	思考･判断･表現	主体的に学習に取り組む態度
	生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生活や社会の中から問題を見出して課題を節制し、解決策を構想し、実践を評価･改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一学期		＜家族と幼児の生活＞	
	4月	自分の成長と家族、家庭生活とのかかわり	自分の成長を振り返り、自分の成長や生活と家族や人々とのかかわりについて考える。
	5月	家庭や家族の機能と地域	家庭や家族の基本的な機能について知る。
		家族関係	家族とのかかわりや、自分と家族の生活について考える。
	6月	幼いころを振り返ろう	自分の幼児期を振り返り、幼児に関心をもつ。
	7月	幼児の心身の発達と生活	幼児の心身の発達の特徴を知る。
		幼児のおもちゃ作り	知育おもちゃの製作。
二学期	9月	幼児の生活と遊び	幼児にとっての遊びの意義を考える。
	10月	幼児と触れ合おう	幼児と実際にふれあい、幼児の心身の発達を考えた遊びや関わり方を理解する。
	11月	【保育実習】	
	12月	生活習慣の習得	幼児の基本的生活習慣と社会的生活習慣について理解する。
三学期	1月	子どもにとっての家族	幼児の成長、発達を支える家族の役割について理解する。
		＜衣生活と自立＞	
	2月	衣服の手入れ	衣服材料に応じた日常着の適切な手入れについて理解する。
		布を使った物つくり	基礎縫いを利用した物の製作
	3月	よりよい衣生活	環境や資源に配慮した衣生活について考える。

評価の方法	知識･技能	学習態度･ワーク･定期テスト･作品
	思考･判断･表現	学習態度･ワーク･作品･定期テスト
	主体的に学習に取り組む態度	学習態度･ワーク･振り返りシート･提出物･作品

令和5年度 ［ ３ ］年［ 技術・家庭(家庭)］科 年間学習計画

鈴鹿市立白子中学校

目　標	衣・住・消費生活に関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識と技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。		
観点別 目　標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生活や社会の中から問題を見出して課題を節制し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一学期	4月 5月 6月 7月	食品の選択と購入 調理実習 健康で快適な室内空間 よりよい住生活を目指して	食品の品質を見分け、用途に応じて適切に選択することができる。 衛生面に気を付けて、適切に調理することができる。 安全で心地よく住むための室内環境の条件をまとめ、自分の生活の中で改善する方法を考える。 家族が暮らしやすい住まいの工夫を考える。
二学期	9月	消費者としての自覚	自分や家族の消費生活を振り返る。 契約について理解する。
	10月	商品の選択と購入	販売方法や支払い方法の特徴を知り、商品を適切に選択・購入・活用することができる。 生活に必要な物資やサービスの適切な選択、購入および活用する時の注意点を考える。
	11月 12月	消費者の権利と責任 消費者基本法 消費者トラブル よりよい消費生活	消費者の権利と責任について理解する。 消費者基本法について理解する。 消費者トラブルの事例とその解決方法を知る。 よりよい消費生活について考える
三学期	１月 ２月 ３月	生活と環境のかかわり	自分や家族の消費行動と環境との関わりについて考える。 環境に配慮した消費生活の工夫について考える。

評価の方法		
	知識・技能	学習態度・ワークシート・定期テスト・作品
	思考・判断・表現	学習態度・ワークシート・作品・定期テスト
	主体的に学習に取り組む態度	学習態度・ワークシート・振り返りシート・提出物・作品

学習のしかた
《 授業中 》 ・人の話をしっかり聞き、授業に意欲的に取り組む。 ・実習は、安全に配慮し、協力しながら取り組む。 ・学習プリントの記入や課題の取組をしっかり行う。

《　家庭学習　》
・家庭生活について関心を持ち、自分の身の回りのことや家族のことで自分のできることに取り組もう。
・学習した内容を、実生活に活かそう。

〈例〉
　　食生活：お弁当作りや簡単な食事作り・地域の食材や食文化について調べる。
　　住生活：自分の家の「災害に備えた安全対策チェック」
　　衣生活：自分の衣服の補修をする・制服や体操服の手入れ
　　家　族：休日や長期の休みに家の手伝いをする。
　　消費生活：おこづかいなど自分のお金の管理

《　テスト勉強　》
・授業の取組を大事にする。
・学習プリントの復習をする。